

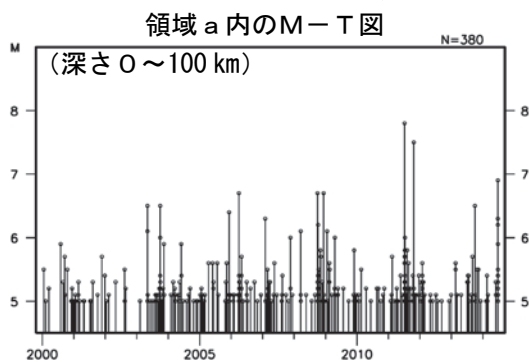
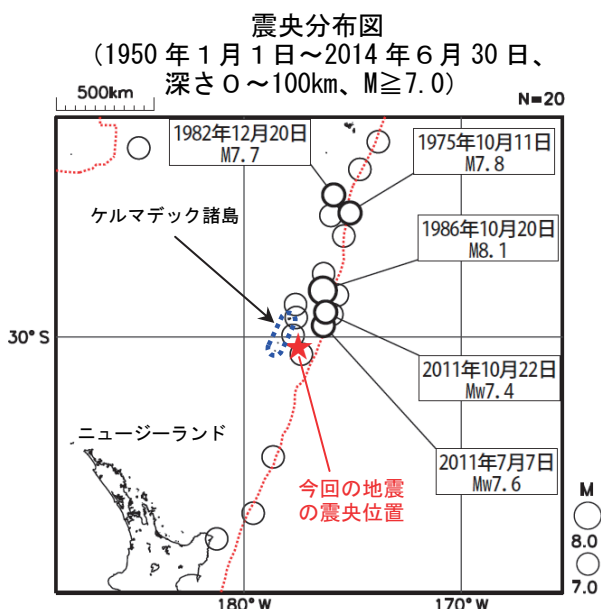
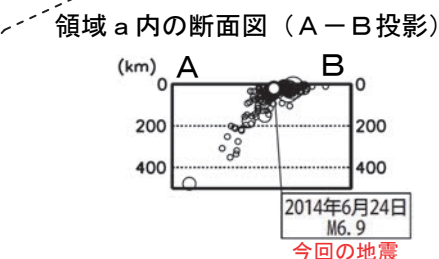
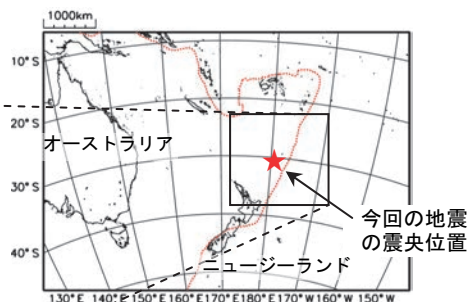
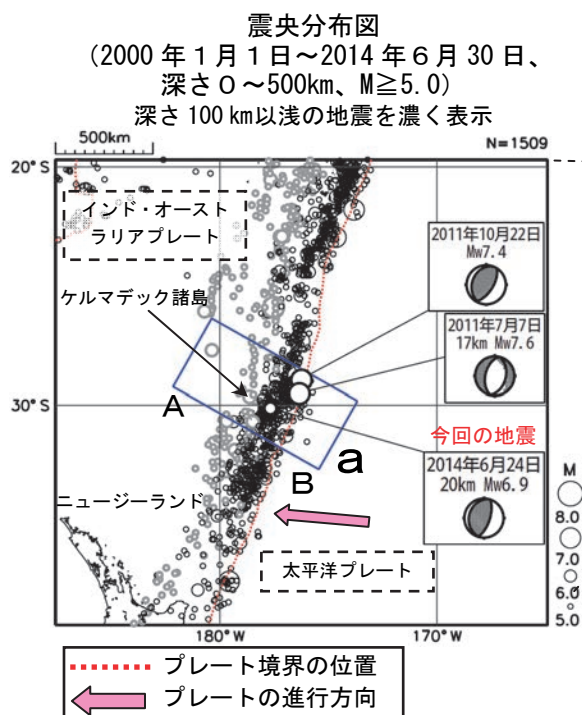
6 月 24 日 ケルマデック諸島の地震

2014 年 6 月 24 日 04 時 19 分（日本時間、以下同じ）に、ケルマデック諸島の深さ 20km で Mw6.9 の地震が発生した。この地震は、発震機構（気象庁による CMT 解）が、西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、沈み込む太平洋プレートとインド・オーストラリアプレートの境界付近で発生した。

気象庁は、この地震により、同日 04 時 47 分に遠地地震に関する情報（日本国内向け、「この地震による日本への津波の影響はありません。」）を発表した。

この地震により、ケルマデック諸島のラウル島で 13cm などの津波を観測した。

1950 年以降の地震活動を見ると、ケルマデック諸島周辺では、M7.0 以上の地震がしばしば発生している。このうち、今回の地震の震央付近では 1986 年 10 月 20 日に M8.1 の地震が発生した。また、2011 年 7 月 7 日に Mw7.6 の地震が発生し、ケルマデック諸島のラウル島で 1.2m の津波が観測された。



※本資料中、今回の地震、2011 年 7 月 7 日の地震、2011 年 10 月 22 日の地震の発震機構と Mw は気象庁による。その他の地震の震源要素は、1950 年から 2009 年までは国際地震センター（ISC）、2010 年以降は米国地質調査所（USGS）による。海外の津波観測施設の観測値は米国海洋大気庁（NOAA）による（6 月 30 日現在）。プレート境界の位置と進行方向は Bird（2003）*より引用。

*参考文献

Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4 (3), 1027. doi:10.1029/2001GC000252.